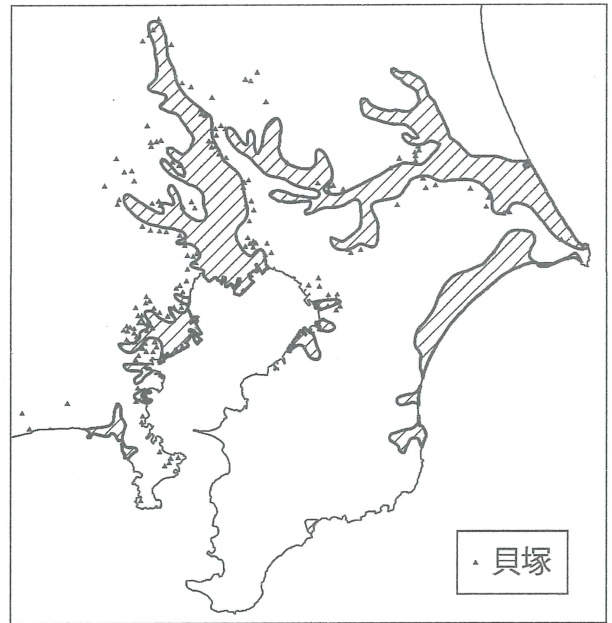


の改善とともに食生活がさらに豊かになり、戦後に急増した(カ)日本の人口を支えたのです。

現在の日本は、食の多様化が進んでいますが、食料自給率が下がり輸入が増加しています。その一方で、世界には食料不足で困っている人たちも大勢います。私たちは、食べ物のありがたみを再認識すべきではないでしょうか。

問1. 下線部(ア)について、右の図は関東平野で見つかった貝塚の分布をもとに、約6000年前の縄文時代の自然の様子を復元推定したものです。この図から、縄文時代はどのようなになっていたと読み取れますか、現在との違いについて、斜線の部分に注目して15字程度で説明しなさい。



問2. 下線部(イ)に関連して、次の地形図(国土地理院発行2万5千分の1地形図「七尾」の一部)中で、奈良時代に全国に建てられた施設に由来する町名を答えなさい。

